

# 決算審査特別委員会

Check! 決算審査特別委員長の視点!

## 決算審査特別委員会 植松副委員長のコメント

今回の令和4年度決算審査特別委員会については、急遽副委員長である私が委員長の代役で委員会の議事を進めさせていただきました。

今回は改選後、初の決算審査特別委員会でありましたが、新人議員も積極的に質疑を行い、当局の行った事業について多くの確認をしました。令和4年度は、コロナ禍であり、コロナ関連の事業や市政80周年記念事業も多くありましたが、着実な事業執行及び予算執行が行われた事が確認できました。

財政調整基金の取崩しもありましたが、最終的にそれを上回る積立もしっかりと行われ、将来を見据えた未来に繋がる決算であったと感じます。



▲植松健一 副委員長

## 議員が注目した決算は、これだ!

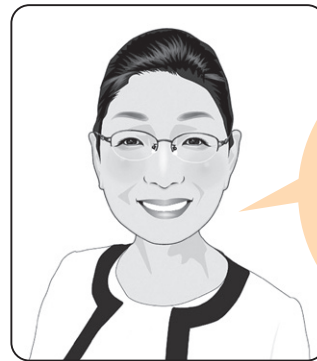
### ふじのみや寄附金事業



佐野 寿夫 議員

年々寄附金が増額しており、受納額約42億円達成。今後に期待。

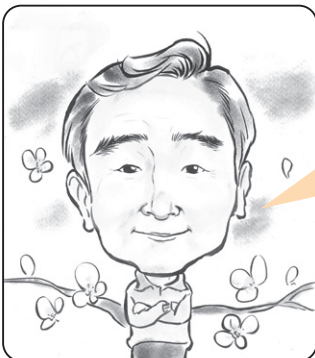
### 市たばこ税



近藤 千鶴 議員

9億4700万円もあり、昨年より約5000万も多いため驚きです。

### 市立病院事業会計



村瀬 旬 議員

医師不足解消も成りつつ、決算も黒字決算と成りました。

### プレミアム商品券



諏訪部 孝敏 議員

低迷している地域経済の活性化及び市民の暮らしを応援する施策。